



二十歳のつどい

新たな門出――



式の写真をチェック！

式の写真は、市ホームページ（右の二次元コード）でも紹介しているので、ぜひご覧ください。



1月12日、県立橋本体育館で「令和7年橋本市二十歳のつどい」が行われ、本年度20歳となる450人が晴れ着やスーツ姿で参加しました。

式典では平木市長が「自分自身の大きな可能性を信じ、夢に向かって未来を切り拓いて欲しい」と激励しました。

また、出席者を代表して、上田歩乃佳さんと中西ちひろさんが「いくつになっても自分次第でやり直すことができること。結果を求めて焦らず、まわりと比べて自分を見失わないように。自分の可能性を信じ、自分らしく生きることを大切にしたい」と決意を述べました。

20歳の節目を迎えた皆さんは、未来への希望と決意を胸に新たな一歩を踏み出しました。

たよられる大人、しぶい漢、いろいろありますが、大人として「かっこええ漢」になりたいと思います！！



より一層、大人として魅力的な人になりたいです！



周囲の人たちに感謝できる素敵な大人になりたいです！



ハタチの気持ち

20歳の皆さんに、今の気持ちをインタビューしました。協力してくださった皆さん、ありがとうございます。